

今月の数字

1,214

【答えは裏面】

CONTENTS

カレンダー	1	データベースのお知らせ	3
カウンター紹介	2	今月の雑誌の動き	3
今月のお知らせ	2	貴重書紹介『諳厄利亜語林大成』	4
2009年日・EUフレンドシップウィーク参加企画	3	よくある質問	4

図書館開館時間

		月～金曜日	土曜日	日曜日	祝日
図書館	学期期間中(無印)	8:45～22:00	8:45～21:00	13:00～18:00	休館
	休業期間中(○印)	8:45～20:00	8:45～18:00	休館	休館

*旧館および南館は上記の10分前に閉館します。なお、書庫の利用は閉館時間の30分前までとなります。

4

2009
April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
3/29	30	31	1	2	3	4
5 休館	6	7	8	9	10	11
12 13:00～18:00	13	14	15 春季長期貸出 返却期限日	16	17	18
19 13:00～18:00	20	21	22	23 開校記念日 休館	24	25
26 13:00～18:00	27	28	29 昭和の日 休館	30		

平常開館は4月8日(水)からです。

*開館時間は悪天候ならびにキャンパス行事等により変更される場合がありますので、来館前にHP等でご確認ください。

慶應義塾図書館和漢貴重書目録がついに刊行!

～和漢貴重書の全貌がいま明らかに～

慶應義塾図書館が所蔵する和漢古典籍の貴重書目録が3月に刊行されました。この目録は、和漢貴重書1,210点の書誌事項および主要資料40点の図版解説を収録したもので、巻末には歌舞伎番付・狂言絵巻の内容細目リスト、書名・著者名索引が付いています。

目録作成にあたって、貴重書室所蔵の古典籍をすべて1点ずつ確認して詳細な書誌を作成し、斯道文庫の教員の監修のもと、主題によって分類排列しました。これまで古典籍や貴重書の独立した目録がないため分からなかった和漢貴重書の全貌が、今回の目録によって初めて明らかになりました。幸田文庫や田中文庫、横山重旧蔵書など内外に知られる貴重書から2007年度に新たに収蔵した渋井清旧蔵の吉原細見コレクションまで、長い年月の間に収集された貴重な資料の数々を体系的にご覧いただけます。



『慶應義塾図書館和漢貴重書目録』 慶應義塾図書館発行 2009年3月刊行

特別販売価格：5,500円(定価5,985円の485円引き) 販売場所：図書館新館メインカウンター

カウンター紹介



メインカウンター

図書の貸出、返却、更新、予約の手続きを行います。メールアドレスの登録およびグループ学習室の利用申込みもここで受け付けます。



ILLカウンター

校内の各メディアセンター、白楽サテライトライブラリー、山中資料センターからの資料取寄せ、文献複写取寄せの申込みを受け付けています。



レファレンスカウンター

データベースの使い方や資料の探し方、慶應義塾にない資料の所蔵調査や購入希望申込み、学外からの資料の取寄せなど、図書館を使う上での様々な相談を受け付けています。



南館図書室カウンター

南館図書室の資料に関するお問い合わせにお答えするほか、AV編集コーナーの利用サポートも行っています。デジタルビデオの映像編集やビデオカメラの貸出ができます。利用方法については専門のスタッフがサポートします。



複写カウンター

カラーコピー、両替、履修案内のコピーができます。データベースエリアで印刷する際に必要となるA4用紙の販売や、コピーカード（未使用）の領収書発行も行っています。

今月のお知らせ

春季長期貸出の一斉返却期限日

春季休業に伴う長期貸出資料の返却日は、**4月15日(水)**です。資料の見返しに押しである返却期限印を確認のうえ、遅れないように返却してください。期限に遅れた場合は、1冊毎に1日10円の延滞料金がかかります。

貴重書室の利用について

3月1日より貴重書室の運用を変更し、図書館新館5階の貴重書室入口は開室時間中も終日施錠することになりました。貴重書の閲覧をご希望の場合は、事前に以下の方法でご予約ください。

閲覧予約：教職員……メール・電話等で事前に貴重書室へ直接ご予約ください。
塾生・塾員……図書館新館メインカウンターで申請書を提出してください。
学外……所属機関の図書館(室)にご相談ください。

貴重書室：電話 03-5427-1666 又は内線22561 メール mita-rare@lib.keio.ac.jp

図書館を使いこなそう！春のライブラリーオリエンテーション申込み受付中

ライブラリーオリエンテーションでは、ゼミやクラスのテーマにあわせて、必要な資料の探し方やデータベースの使い方をご案内しています。

*内容(どちらか一方を選択してください)

①**文献探索ツアー**／希望のテーマにあわせたデータベースやレファレンスツールの紹介と図書館内ツアーです。文献の探し方や図書館のいろいろなサービスについてご案内します。3名以上で1週間前までにお申込みください。

②**データベース体験講座**／特定のデータベース(1~2種類)の検索実習です。7名以上で2週間前までにお申込みください。

①、②とも所要時間は60分もしくは90分です。ご希望のテーマにあわせて準備を行いますので、グループ単位での事前予約制となります。図書館1階レファレンスカウンターにツアー申込票を提出してください。(法務研究科にご所属の方は、南館図書室へお問い合わせください。)

実施期間：4月8日(水)～7月15日(水) 9:00～18:00

ツアー申込票(PDF)はホームページからもダウンロードできます。👉 <http://www.mita.lib.keio.ac.jp/services/ref/orientation>

Books on Japan コーナー新設!

三田メディアセンターでは、慶應義塾の国際化推進を担う活動の一環として、この4月にBooks on Japan(日本関係書籍)コーナーを、新館地下1階に設置します。留学生や海外留学を考えている塾生の方々などに、日本文化・日本社会への興味や知識を深め、世界に発信していただけるよう、日本をテーマとする英語の本を集めました。各分野の基礎的資料を中心に、日本の魅力をヴィジュアルに伝える図書や、生活に役立つ実用書なども揃えたバラエティに富んだコレクションとなっています。貸出も可能ですので、ぜひご利用ください。

eu-j EU-Japan Friendship Week

2009年 日・EUフレンドシップウィーク参加企画

“ユーロ誕生10周年! ~フラン・マルク・リラ・ペセタからユーロへ~”のお知らせ

日・EUフレンドシップウィークとは、駐日欧州委員会が毎年5月9日のヨーロッパ・デー (EUの誕生日) を中心に、日・EU間の相互理解を深め、人的交流を図るために開催しているイベントです。慶應義塾は、三田メディアセンターにEU情報センター^{*}を設置していることから、毎年このイベントに参加しています。今年は誕生10周年を迎えたユーロを取り上げた展示を行います。ぜひご覧ください!

<展示> 「ユーロ誕生10周年! ~フラン・マルク・リラ・ペセタからユーロへ~」

期間: 4月8日(水)~5月11日(月)

場所: 図書館新館1階 展示コーナー

※EU情報センター (European Info : EU i)

欧州委員会がEUに関する情報を提供するために全国に設置しているセンターです。欧州委員会出版局から寄贈を受けた、EU公式資料(官報・雑誌・統計・図書等)を収集しています。

データベースのお知らせ

新規導入・変更データベース

keio.jp マークのついたデータベースは、慶應IDでログインをすれば、学外からもアクセスが可能です。

- ヨミダス文書館が歴史館に keio.jp
読売新聞データベースで、明治7(1874)年の創刊号からすべてのデータが検索できるようになりました。
- ダイヤモンドD-VISION NET 新規導入 keio.jp
ダイヤモンド社が発行する『週刊ダイヤモンド』のWeb版です。
- ブリタニカ・オンライン・ジャパン 新規導入 keio.jp
「ブリタニカ国際大百科事典」のオンライン版です。英語・韓国語・中国語・スペイン語・フランス語の百科事典も利用できます。
- 人民日報Web 新規導入
DVDで提供していた人民日報をWeb版でも提供開始します。
- The Making of the Modern World 新規導入 keio.jp
ロンドン大学のゴールドスミス文庫、ハーバード大学のクレス文庫に収蔵される資料を電子化したコレクションです。
- Marquis Who's Who 新規導入 keio.jp
『紳士録』の世界版である“Who's Who in the World”ほか、Marquis社刊行の人名録を収録したデータベースです。
- Passport GMID Academic 新規導入 keio.jp
Euromonitor社が提供する国際市場情報データベースで、各国の消費財産業・サービス産業の統計データや市場レポート、国・消費者に関する統計データを入手することができます。
- 中華人民共和国関連公文書データベース3件新規導入 keio.jp
中国人民政治協商会議、全国人民代表大会、中国共産党関連文献が検索できるデータベースを新規導入しました。
- KISS Koreanstudies Information Services 新規導入 keio.jp
韓国の学会が発行する学会誌が約1,000誌収録されています。
- Digital National Security Archive 新規導入
米国の国家安全保障に関する一次文献コレクションです。

今月の雑誌の動き

新規

American economic journal. Applied economics (American Economic Association) 1 (1) (2009) -
文明と哲学 (日独文化研究所) 1 (2008) -

誌名変更

Keio/Kyoto Global COE discussion paper series (Faculty of Economics and Faculty of Business and Commerce, Keio University) 2008 (1) -
前誌名: KUMQRP discussion paper series
政策公庫総研レポート (日本政策金融公庫総合研究所) 2008 (1) -
前誌名: 中小公庫レポート

廃刊・休刊

The Bulletin with Newsweek (Australian Consolidated Press) -126 (6705) (2008)
中国経済・産業データハンドブック (アジア産業研究所) -2007
石油文化 (石油文化社) -57 (1) (2009)

中止

Fairplay : the international shipping weekly (Fairplay Publications) -364 (6512) (2008)
Gazette : weekly journal of the Law Society (Law Society) -105 (48) (2008)
Jeune Afrique (Groupe Jeune Afrique) -49 (2503) (2008)
NetzWerk : die Zeitschrift der Wirtschaftsbildung Schweiz (Wirtschaftsbildung Schweiz) -102 (4) (2008)
Slavery & abolition (F. Cass) -29 (4) (2008)

貴重書紹介

『あんげりあごりんたいせい 諸厄利亜語林大成』 巻5、16 本木正栄等編 江戸後期 写大 2冊

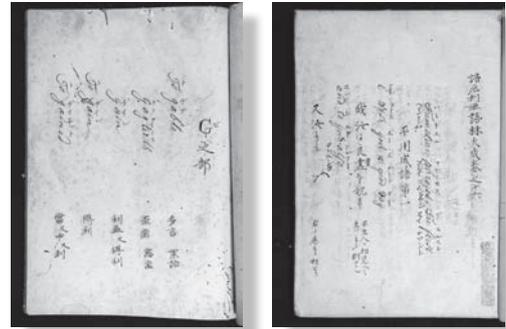
本書は日本における英和辞書の原点といえます。今から200年前の1808(文化5)年、江戸幕府にオランダ語ばかりでなく英語の必要性を意識させたフェートン号事件が起きました。長崎港にオランダ国旗を掲げて侵入したイギリス軍艦フェートン号に対し、手持ちの兵力もなく侵入船の要求にむざむざと応じざるを得なかった長崎奉行、長崎警備の任を怠った佐賀藩の役人は責任を取って切腹する事態となりました。

翌年、幕府は外国船の入国手続きを強化するとともに、オランダ通詞に英語学習を命じました。本木正栄(1767-1822)を中心としたオランダ通詞は、英単語や会話文を収録した『諸厄利亜興学小筈』を1811(文化8)年に編纂し、さらに約6,000語の収録からなる対語辞書である本書を1814(文化11)年に編纂して江戸幕府へ献上しました。「諸厄利亜」(アンゲリア)はEnglandのラテン語Angliaに由来しています。本書は草稿の段階では英語、オランダ語、日本語の3語対訳辞書(通称長崎本)でしたが、最終的に献上されたものは英語、日本語対訳の全15巻でした。また、『諸厄利亜興学小筈』と本書を合わせた写本が作成され(通称水戸彰考館本)焼失したとの記録があり、当館の所蔵は、これと同底本とされています。

福澤諭吉は1859(安政6)年に横浜見物に出かけ、英語の必要性を痛感し、独学を志したものの辞書の入手に苦労したと『福翁自伝』に書いています。残念ながらその45年前に献上された本書は福澤の目に触れることはなかったようです。

日本初の英和辞書は、1862(文久2)年に、オランダ通詞堀達之助(1823-1894)が約35,000語を収録した『英和対訳袖珍辞書』と言われています。増訂を加えた『改正対訳袖珍辞書1867(慶應3)年』[15@71@1]は印刷出版され広く流通しました。実に本書の刊行から半世紀を越えた刊行でした。

[110X@556] (平吹佳世子)



よくある質問

Q: 研究棟上層・下層の資料は利用できますか?

A: 研究棟上層・下層には個人文庫などの資料が配架されています。書架で直接資料を閲覧することはできませんが、出納により旧館内で資料を閲覧することが可能です。閲覧を希望される場合は、旧館3階にあるカウンターへ申請してください。ただし、閲覧に制限のある資料もありますので、詳しくはカウンターでお尋ねください。個人文庫などの図書資料については、院生・教職員の方の貸出も可能です。

今月の数字 答え

昨年度1年間の文献探索ツアー参加人数です。例年4~5月に利用が集中しますが、ある程度研究テーマが固まってからの5月後半~6月ごろ、あるいは三田祭に向けて活動が本格化する秋に利用するのも効果的です。また3人揃えばどんなグループでも受け付けます。詳しくはレファレンスカウンターへ。

メディアセンターの利用にあたって

- 図書館への入館・サービスの利用には学生証・図書利用券が必要です。必ず、携帯してください。
- 各サービスの利用には一定の条件があります。詳細は各カウンターへお問合せください。
- 図書館は多くの方が利用します。それぞれが気持ちよく過ごせるよう、携帯電話での通話、おしゃべりなど、他の利用者迷惑となる行為はやめましょう。
- 特に飲食は資料へ悪影響となりますので固くお断りいたします。
- パソコン・電卓等は定められた場所で利用してください。
- 図書館内のコピー機は図書館資料を複写するために設置されている為、それ以外のコピーは禁止です。

三田メディアセンターニュースは、ホームページでもご覧になれます。
http://www.mita.lib.keio.ac.jp/guide/publication/mc_news/

発行所 慶應義塾大学 三田メディアセンター
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
TEL 03-5427-1654 FAX 03-5484-7780
発行日 平成21年4月1日
印刷 有限会社 梅沢印刷所